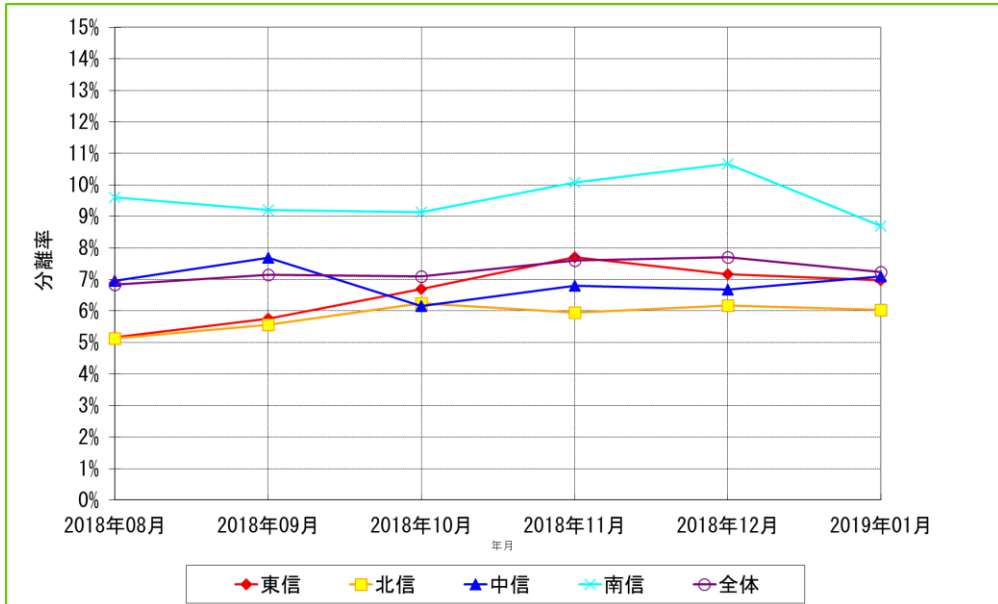


長野県各地区の耐性菌分離率

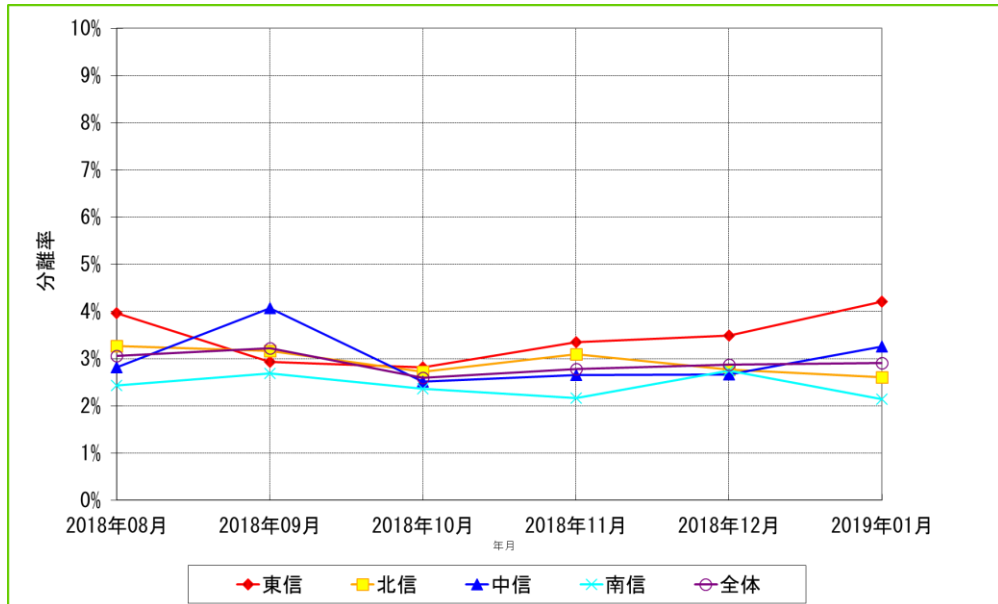
- 対象期間 : 2018年8月～2019年1月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2019年2月25日
- 集計対象施設数 : 59施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)



	2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1083	56	5.17%	955	55	5.76%	1062	71	6.69%	1076	83	7.71%	1060	76	7.17%	1046	73	6.98%
北信 計	1561	80	5.12%	1456	81	5.56%	1615	101	6.25%	1649	98	5.94%	1588	98	6.17%	1688	102	6.04%
中信 計	1425	99	6.95%	1301	100	7.69%	1513	93	6.15%	1397	95	6.80%	1497	100	6.68%	1410	100	7.09%
南信 計	1561	150	9.61%	1411	130	9.21%	1566	143	9.13%	1529	154	10.07%	1527	163	10.67%	1726	150	8.69%
全体 計	5630	385	6.84%	5123	366	7.14%	5756	408	7.09%	5651	430	7.61%	5672	437	7.70%	5870	425	7.24%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1083	43	3.97%	955	28	2.93%	1062	30	2.82%	1076	36	3.35%	1060	37	3.49%	1046	44	4.21%
北信 計	1561	51	3.27%	1456	46	3.16%	1615	44	2.72%	1649	51	3.09%	1588	44	2.77%	1688	44	2.61%
中信 計	1425	40	2.81%	1301	53	4.07%	1513	38	2.51%	1397	37	2.65%	1497	40	2.67%	1410	46	3.26%
南信 計	1561	38	2.43%	1411	38	2.69%	1566	37	2.36%	1529	33	2.16%	1527	42	2.75%	1726	37	2.14%
全体 計	5630	172	3.06%	5123	165	3.22%	5756	149	2.59%	5651	157	2.78%	5672	163	2.87%	5870	171	2.91%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2018年8月～2019年1月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2019年2月25日
- 集計対象施設数 : 59施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信計	1083	0	0.00%	955	0	0.00%	1062	0	0.00%	1076	0	0.00%	1060	0	0.00%	1046	0	0.00%
北信計	1561	1	0.06%	1456	0	0.00%	1615	0	0.00%	1649	0	0.00%	1588	0	0.00%	1688	0	0.00%
中信計	1425	1	0.07%	1301	0	0.00%	1513	1	0.07%	1397	0	0.00%	1497	0	0.00%	1410	0	0.00%
南信計	1561	0	0.00%	1411	0	0.00%	1566	0	0.00%	1529	1	0.07%	1527	0	0.00%	1726	0	0.00%
全体計	5630	2	0.04%	5123	0	0.00%	5756	1	0.02%	5651	1	0.02%	5672	0	0.00%	5870	0	0.00%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率 = [(菌分離患者数) ÷ (検体提出患者数)] × 100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≥ 4μg/mL	MPIPC ≤ 10mm CFX ≤ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≥ 8μg/mL AMK ≥ 32μg/mL LVFX ≥ 8μg/mL CPFX ≥ 4μg/mL	IPM、MEPM ≤ 15mm AMK ≤ 16mm LVFX ≤ 13mm CPFX ≤ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≥ 2μg/mL CTRX ≥ 2μg/mL CFPM ≥ 16μg/mL CAZ ≥ 16μg/mL	CTX ≤ 25mm CTRX ≤ 22mm CFPM ≤ 17mm CAZ ≤ 17mm